

二俣瀬小コミュニティ・スクールだより4月号



ふたまたせ

令和6年4月8日
くめざす子ども像>

ひたむきな子
ぬくもりのある子
さわやかな子

節目の年を終え、新たな1年がはじまります！

校長 中谷 靖彦

校庭の桜の若葉が芽吹き始め、花壇の花々が勢いよく咲き誇っています。そんな春の心地よさを体いっぱいを感じながら二俣瀬っ子の元気いっぱいの声が響き渡り、令和6年度がはじまりました。児童数20名・教職員数14名でのスタートとなります。二俣瀬小は、昨年度「創立150周年」という大きな節目を迎えました。これまで二俣瀬小の発展にご尽力された皆様の功績に感謝するとともに、その歴史の重みに大きな責任を感じているところです。その翌年となる新たな一步を踏み出す年に、本校に着任できたご縁を大切にしたいと考えています。



さて、「ひたむきで ぬくもりのある さわやかな 二俣瀬小学校」を、家庭・地域の皆様方と連携・協働しながら推進していくにあたり、次の3つのキーワード「挑戦」「つながり」「感謝」を大切にしたいと考えています。

一つ目は、「挑戦」です。二俣瀬ならではの学校づくりを進めていくには、常に新たな取組に挑戦していく姿勢が大切です。一つの目標に向かって挑戦していくみんなのエネルギーが、よりよい学校づくりや地域づくりへの原動力となるからです。子どもを中心に据えて、家庭・地域・学校が一体となって挑戦していく取組を実現させていきたいと思ひます。

次に、「つながり」です。よりよい学校をつくるためには、教職員の力だけでは十分ではありません。家庭・地域などの協力があってこそ、教職員はもてる力を十分に発揮できます。多くの人や組織等とのつながりを大切し、学校の活性化へつなげていきます。

最後に、「感謝」です。私たちが今あること、そして、職場において元気に働けることは、子どもたちや同僚、家庭・地域の皆さんといった周囲の多くの支援があるからです。決して自分たちだけでここまで来られたわけではありません。「周りの人のおかげで今の自分がある」という感謝の気持ちを常に忘れず努力していきます。

この一年、教職員一同、力を合わせ、全力で子どもたちの教育にあたっていきます。そこには、家庭・地域の皆様方との連携・協働体制は欠かせません。どうかご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<「お世話になります！」令和6年度宇部市立二俣瀬小学校教職員>

校 長		教 頭	
1・2年担任		3・4年担任	
5・6年担任		なかよし	
養護教諭		栄養教諭	
事務主事		専科教諭	
庶務員		特別支援教育支援員	
図書支援員		A L T	

